

2016-11-1  
No.990 250円

# 思想運動

活動家集団 思想運動  
発行・小川町企画 〒113-0033 東京都文京区  
本郷3の38の10さかえビル2階 ☎03-3818-  
6671 FAX03-3818-3199 (郵便振替)00190-0-758235  
小川町企画・関西連絡先 ☎080-4700-6461  
HP <http://www.shiso-undo.jp/>  
購読料:年間6,000円 半年3,000円(送料共)

ロシア十月社会主義革命一〇〇周年に向けて、今号より新連載「革命の芸術と芸術の革命」スタート(関連記事6・7面)  
ロシア自由創造芸術家集団「ロスタ」の窓 フラグメント「ウクライナ人もロシア人も叫びは同じ」(一九二〇年頃)

## УКРАИНЦЕВ И РУССКИХ КЛИЧ ОДИН -

РОСТА



## ДА НЕ БУДЕТ ПАН НАД РАБОЧИМ ГОСПОДИН!

### 芸術の軍隊への指令 マヤコフスキー

年老いた芸術家の軍団っていうやつは、  
相も変らぬつまらぬ仕事に手間ひまかける。  
同志諸君よ！

パリケードへ向かえ！  
心と魂のバリケードへ！  
退路の橋を燃やす者だけが、  
真の共産主義者だ。

未来主義者よ、歩くのはいいかげんにしよう。  
未来へとジャンプせよ！

機関車をつくるだけでは不足なのだ――  
車輪をつくっているうちに時は過ぎた。

もしも歌が駅を粉砕しなければ  
行方の定まらぬ流れはどこへ向かうのか。  
きみたちは次々に音を積み上げて

そして前進せよ、  
歌い、口笛を吹きながら。

まだ、よい字母があるぞ  
Sp.  
Sh.  
Ha.  
Ha.

これでは足りない。ふちかざりを一対こしらえ  
ズボンの両足をかざりつけて、  
もしも楽師が行進曲を鳴らさなければ  
あらゆる労農兵士代表ソヴェートは軍隊とはならない。

街頭にピアノを、  
窓からは鉤竿で太鼓を引きずり出せ！  
太鼓と

ピアノを打ち割るといふのか、  
しかしそれは爆音のため  
どよめきのためだ。

それはこうだ――工場で汗水たらし  
他のやつのために面をすすだらけにし、  
休みには

疲れでぼんやりした眼をしばたくためだ。  
安っぽい真理はもうたくさん  
心臓から古きものをぬぐい去れ。

街頭はわれらの絵筆  
広場はわれらのパレットだ。  
何千ページもの

歴史の書物によったとて  
革命の時代はうたえはしない。  
鼓手で詩人の未来主義者よ  
街頭へ！

一九一八年十一月七日発行の週刊紙  
『「プロレタリアの芸術」創刊号に掲載  
された「指令」は、つづく第二  
号に載った詩「喜ぶのはまだ早い」  
とともに、当時の前衛芸術運動家の  
躍動する志向を鮮明に伝えている。  
翻訳は坂内徳明。

一九一八年十一月七日発行の週刊紙  
『「プロレタリアの芸術」創刊号に掲載  
された「指令」は、つづく第二  
号に載った詩「喜ぶのはまだ早い」  
とともに、当時の前衛芸術運動家の  
躍動する志向を鮮明に伝えている。  
翻訳は坂内徳明。

一九一八年十一月七日発行の週刊紙  
『「プロレタリアの芸術」創刊号に掲載  
された「指令」は、つづく第二  
号に載った詩「喜ぶのはまだ早い」  
とともに、当時の前衛芸術運動家の  
躍動する志向を鮮明に伝えている。  
翻訳は坂内徳明。